

LEADが開設 チャオヤン指定工場

板金・塗装にも自信

【兵庫】LEADのヨロズ物流を紹介するのは問題ないどころか、むしろ走りや戸市西区)は今年10月、新たに整備工場を同区に開設。ヨロズ物流(新谷剛社長、大阪府富田市長)が国内総代理店を務めるCHAOYANG(チャオヤン)トラックタイヤの指定工場としても稼働している。

倉本社長がチャオヤンタイヤと出合ったのは約4年前。トレーラのスタッドレスタイヤを探していたところ、求めるサイズの国産タイヤは受注生産のためすぐに手に入らず困っていた時に、「中国タイヤであればそのサイズでも手に入る」と知人か

オヤンタイヤはゴムの質が非常に良い。長く使ってもひび割れも少ない」と高く評価し、「その後、新谷社長とお会いし

て意気投合し、当社でも代理店として取り扱うことになった」という。

もともと特殊車両の誘導車事業をメインとしていた同社。運送事業を始めてまだ4年だが、これは令和3年の法改正で、前後に2台の誘導車配置が原則1台配置となったことがきっかけ。この法改正で同社も売り上げが大幅に減ることとなり、「会社をやめなければならぬいかも」と覚悟していたところ、これまでの仕事ぶりが評価され、取引先の荷主から「それなら、トラック



完成した整備工場で見える倉本社長

完成した整備工場で見える倉本社長。完成した整備工場は、塗装用のレーンと整備用のレーンの2レーンからなり、全長は36mで10台車が計6台入るほどの広さを有する。「チャオヤンタイヤを購入しても交換ができればいい」といった事業者があれば対応させていた」と倉本社長。「タイヤ交換はもちろん、板金・塗装に關しても経験豊富な作業員が従事しており、仕上がりも非常に評判が良い」と胸を張る。

(中野秀一)

越野運送 従業員の安全教育 啓発ポスターを自作

【大阪】越野運送 育の一環として、完枚が完成し、越野泰(大阪市都島区)で全自作の安全啓発ポスターを制作。8のクオリティになる



ポスターは、ヘルメット着用や後退事故、居眠り防止などをテーマに、月1回の班ミーティングで行う不適合事案撲滅活動の一環として企画された。

自分たちが守るべきポイントを自主的に表現したものとなり、決して事故が多いわけではないが、庫内での小さな

湖東物流・小林会長 高齢者叙勲を受章 市政の発展に尽力

【滋賀】湖東物流(藤田正樹社長、東近江市)の小林正義会長は10月1日付で、内閣府から高齢者叙勲として旭日章を受章。このほ



ど近江八幡市役所で叙勲伝達式が執り行われた。

小林会長はこれまで、滋賀協同会会長を務めるなど業界の発展に努めてきた一方、昭和50年から通算3期・約12年間にわたり近江八幡市議会議員として市政の

事業を減らすための「気付き」を促す狙いがある」と話す越野社長。「本場による意識を保つため、従業員には継続した安全運行を期待している」と従業員主体的な取り組みを称賛した。

(安田優貴)

トラック産業懇話 来年4月に

【大阪】トラック産業の発展を懇話会・近畿(南海久次代月27日、大阪市港区の「木曾谷」で幹事会報告と忘年会を行った。

幹事会では、来年4月11日に道頓堀ホテル(中央区)でセミナーを開くことを決定。適正原価収受の課題や「高市政権でどうなる運送事業、後退させない取り組みを考えよう」などの内容で、講演の準備を進める。

国交省に対する要請書では、「なぜ標準的運賃が廃止され、代替案として適正原価というものが出たのか」と、「標準的運賃を下回らないように料金を設定・施行してもらいたい」などの内容を重点として掲げた。

忘年会では労働者、経営者それぞれの観点から情報や意見を交換し、そ

1社あたり

【大阪】大ト協河率分に相北支部(吉田正則支部長、吉田運送)は11月21日、ホテル阪急インターナショナルで役員会議を開催した。

冒頭、吉田支部長は「業界全体で懸念している軽油暫定税率が来年4月に廃止することが決定し、大変ありがたいと思う。一方で、暫定税

伝達式での山本議長(左)と小林会長

にありがとうございます」と感謝の言葉を伝え、「悔いのない人生ができたかな」と思っている。これから有意義に過ごしてまいりたい。皆様は今後も、市政の発展のために頑張ってください」と述べた。

(中野秀一)

【奈良】積載防止11月21日、トラック活動重や県地域警本部、奈良運輸国道事務